

午後の生活習慣病健診（バリウム検査含む）のご留意点

○検査について

- ・バリウム検査は午前での実施がより高い精度（※）で検査できますので、午前でのご受診が可能な方は、午前でのご受診をご検討ください。

（※）午後でのバリウム検査の場合、食物残渣や胃液分泌でバリウムの胃壁への付着が不足することにより判定が不十分になることがあります。

○お食事について

【前日】

- ・午後 9 時頃までに夕食をお済ませいただき、アルコールはお控えください。

【当日】

- ・朝食をとられる場合は、午前 7 時までに「軽めの朝食（※）」をお取りいただき、以降は検査終了まで食事（ガム・飴等も含まれます）はお控えください。なお、飲み物は脱水症状を予防するために午前 10 時 30 分までは「お水・お茶」をお飲みいただけますが、「コーヒー・ジュース・牛乳など」はお控えください。

（※）軽めの朝食：食パン 1 枚(6 枚切り)、白かゆ茶碗 1 膳 等

○お薬について

- ・前日は服用可能です。当日は血圧・心臓病・抗けいれん剤のお薬は朝一番にお飲みください。

午後の健診をご受診できない方

- ◎糖尿病治療中でインスリン注射、血糖降下剤を服用されている方は必ず午前での検査となります。